



協力関係に関する覚書

日本国長野県東御市とモルドバ共和国カフル県カフル市はともに豊かな自然とワインなどを代表する農産物に恵まれた都市であり、相互によきパートナーであることを認めます。

この覚書は、相互の信頼と敬意を礎にして、更なる関係の進展を目的とするものです。

東御市、カフル市及び相互の市民は、文化、教育、芸術、スポーツ及び経済などの幅広い分野での積極的な交流を通じ、一層の友好関係を育むとともに、お互いの理解を深めていきます。

私たちは、この協力関係が相互のコミュニティをより密接なものとし、相互の理解を深めることを望みます。

この覚書は、日本語、ルーマニア語及び英語により作成し、その全てを正本とし、署名の日から効力を有するものとします。

(署名)

ニコライ・ダンディ

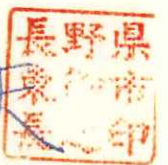
花岡 利夫

モルドバ共和国
カフル県
カフル市長



日本国
長野県
東御市長

花岡利夫



署名日付 2017年10月6日
署名場所 モルドバ共和国カフル市庁舎